



明けましておめでとうございませす。

町民の皆様におかれましては、ご家族お揃いで輝かしい年をお迎えることと存じます。

議会を代表して心よりお慶び申し上げます。

昨年5月に行われました、議会の役員改選により微力ではありませんが、議長のお職を担うことになりました。これまで皆様方より温かいご指導ご協力を賜りましたこと、心より感謝いたしますと共に、厚くお礼申し上げます。

さて昨年を振り返りますと、地球温暖化による異常気象の発生、四季を感じられない気温が続いたり、各地では大雨による甚大な被害が起き、尊い人命を失いました。一日も早い復興を願うものです。

一方では戦後70年の節目で、鬼北町においては戦没者追悼式が行われました。参列する中で、戦争と平和について想いを馳せ、改めて平和国家であることに感謝の念を抱きました。私たちは恒久平和を堅持し、次世代につなげていかなければなりません。

国政においては、安倍政権発足以来、さまざまな国策が提案法制化されています。これまで大企業、大都市集中の政策をされて来ましたが、国の将来を見据え、地方へ

の政策転換が進められております。急速な少子高齢化が本格的になり、人口減少社会が到来し、山間地域の基幹産業である農林業の低迷による経済の衰退で、地方は一層厳しくなっています。

国では、人口減少を克服する第一歩として「地方創生元年」と位置づけ、地方分権の更なる推進を促しています。我が町も国策と連携して、鬼北町の自主性、独立性を発揮し、創意工夫アイデアを出す、自らが活力ある町を創らなければなりません。それには、若い人材を育成することで率先力を養い、同時に「一億総活躍時代」で住民一人一人が地域で活躍し、輝いて生活出来る体制を、町民の皆さん、行政、議会が一体となって進められるよう努めたいと思っています。また、財政の厳しい中で、福祉の充実が欠かせない課題であります。「医療、介護、年金等」一つ一つの政策の具現化に務め、福祉社会の実現に向け努力いたします。

さて、一昨年より庁舎改修が進められておりましたが、今年2月完成することとなりました。新しい庁舎は高齢化社会に適応した造りになっていますので、安心して、今まで以上に足を運んでいただきたいと思います。また情報交流の

場となり、皆様からお寄せいただく情報が、我々議員活動に活かせる、要望に対応出来ればと考えております。日々進化する社会で、議員の役割は大であります。私たちが議員は常に改革を進め、自らが先進地研修やセミナーに参加を心がけ、研鑽して参る所存です。

結びになりましたが、今年一年が町民の皆様にとりまして、健康で幸せな年となりますよう心からご祈念申し上げます。また議会に対しまして一層のご支援、ご指導を賜りますよう心からお願い申し上げます。年頭のあいさつと致します。

## 鬼北町議会議長 松田八重子